
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目6番4号

天満橋八千代ビル4階

一般社団法人 近畿自動車無線協会

近自無協だより

No. 254 令和6年11月 秋号

Tel 06-6941-4600

Fax 06-6946-1660

全国自動車無線連合会 解散臨時総会を開催

～ 次の世代に想いを託して ～



高野 公秀 会長

全国自動車無線連合会は10月23日、東京新宿区のリーガロイヤルホテル東京で臨時総会を開催し、決算結了報告を承認、10月末をもってすべての業務を終了し解散しました。

全自無連では、去る6月23日に開催した第64回通常総会において、解散することを特別決議し、清算法人に移行。この間清算業務を行ってきていたものです。

総会冒頭、あいさつに立った 高野 公秀 会長（代表清算人）は、「電話から無線へ、無線からアプリへ、そしてアプリからさらにどう変わっていくか、激動の道を辿っている。こうした時代の流れの中で、その変化に対応すべきとの考えから64年の歴史に幕をとじることとした。決断に当たっては、自問自答し苦悩したが、始まりがあれば終わりがある、最後はきれいに美しくすべきとの想いに至って解散に踏み切った。私の父（高野将弘氏）が創立に関わっていたことも因縁を感じているところ。

64年の長きにわたりタクシーと無線が両輪となって業界の今の隆盛を築いてきたことに誇りを持っている。いままで活動を支えていただいた諸先輩、産学官の関係者、また全国10ブロックの地方協会の会長・役員に心から感謝を申し上げる。終わることは悲しむことではなく祝福すべきこととの言葉もある。総会後に思いを込めた感謝会もあるので、本日は過去を振り返り、未来を夢見る総会としたい。」と述べました。

議事の解散結了報告では、6月の通常総会時点での貸借対照表及び財産目録（正味財産は約965万円）を提示の上、定款により剰余金の分配を行わないことから、清算事務として職員の退職金の支払い、その他の固定資産の現金化、臨時総会までに必要な清算事務費用、総会費用、書類の整理保管費用などの支払いを行い、残余財産がなくなったことを決算として報告し、全会一致で承認されました。

議事後、来賓として出席した 総務省総合通信基盤局 湯本 博信 局長はあいさつで、タクシー無線が電波法施行のわずか3年後の昭和28年

（1983年）に導入され、爾来旧郵政省・総務省とともに歩んできたことを説明。その上で「タクシー無線は現在の陸上無線通信の発展の礎を築いたパイオニア的存在。その導入は、配車の効率化、実車率の向上、利用者サービスの向上、経営の安定化を実現したという意味で、タクシー業界における産業革命とも言われた」と話しました。



また、厳しい経営環境の中で3度にわたる周波数の狭帯域化やアナログ方式からデジタル方式への移行等の電波の有効利用への貢献や、タクシー無線が地域の安全の見守り、大災害時の緊急移動支援などに大きく社会貢献したことも強調。全自無連がタクシー無線の普及を図るとともに、電波の発展、有効利用などに果たしてきた功績は「歴史に刻まれ、語り継がれるものと確信している」と述べました。

総会後の懇親感謝会では、高野会長は「今までの歴史を振り返り、笑顔で祝いたい。思い出話や今後の業界の行く末など語り合っ、思い出に残る感謝会にしたい」と呼びかけ、また、「全自無連は最後だが、構成員の10ブロックの地方協会は今後も維持し頑張っている、引き続きよろしくお願ひしたい」と訴えました。



坂本 克己 最高顧問

乾杯の発声を行った 坂本 克己 最高顧問は、「自動車無線があったからこそ日本のタクシーはすごいといわれるようになった。世界の冠たるタクシーとなれたのは無線のおかげ」と無線の果たしてきた歴史的役割を強調。その上で、「全自無連という姿かたちはなくなるが、その根底にある新しいものを求めていくという我々の業界のDNAはこれからも継承されていく。今日は歴史が終わる日ではなく、さらに新しいものを求めていくニュースタートの日だと捉えている。今日をきっかけに先人、先達の精神や理念を改めて見つめ直し、今後も事業の発展、利用者の利便性向上、社会貢献に寄与していきたい」と力強く述べました。

当日は、正会員、賛助会員、来賓等約80名の参加により盛会裏に終了。

なお、臨時総会に先立って開催された全自無連臨時正副会長会では、協議会の解散に伴い、各地方協会の連絡調整等を行う「全国自動車無線連絡協議会」（事務局：関東自動車無線協会）の設置を承認、同日から施行されています。

祝 令和6年秋の叙勲

11月3日、令和6年秋の叙勲受章者が発表されました。



当協会理事の 日本交通株式会社社長 澤 志郎 氏が、自動車無線功労（総務省）として、旭日小綬章を受章されました。

澤氏は、約28年にわたりタクシー無線の普及発展に努め、周波数の狭帯域化やデジタル化などの電波の有効利用を推進するとともに、無線を使って広く地域社会に貢献した功績が認められたものです。73歳。



また、当協会副会長の 西神交通株式会社社長 吉川 紀興 氏が自動車運送事業推振功労（国土交通省）として、旭日双光章を受章されました。81歳。

澤氏は11月13日、吉川氏は11月14日に、東京プリンスホテルでの叙勲伝達式、皇居での天皇陛下への拝謁が予定されています。

栄えあるご受章、誠にありがとうございます。

無線従事者免許講習会 開催される

～ コロナ「第11波」の中、21名参加・全員合格 ～

コロナ感染症の影響で、3年前は中止、一昨年は11名の参加と低調でしたが、昨年は24名、本年は21名の申し込みがあり、今年は時期的には「第11波」と重なりましたが、予定通り実施され、受講者全員が無事修了試験に合格しました。会場では、1テーブル1名掛けとするなど、可能な感染症対策を採りながら実施されています。

もともと2日間であった講習日程を1日に短縮したため、早朝から丸まる1日の講習会となり、遠方から来られた受講者の皆さまには大変お疲れさまでした。

10月3日に近畿総合通信局から新たな無線従事者免許証が発給され、受講から1か月後には免許証を受け取られています。なお、無線従事者として従事するには、総合通信局への選任届の提出が必要です。手続き等が不明の場合は、協会事務局へご照会ください。

○ 会 場 天満研修センター

JR大阪環状線天満駅徒歩5分

○ 9月6日（金）8:45～17:15

○ 参加費 15,000円/人



講習会場の様子

再免許申請書の受付を12月から開始します

～ 早めの手続きをお願いします ～

免許状の有効期限が来年令和7年5月31日までとなっている無線局については、本年の12月1日から来年2月28日まで（有効期限の6ヶ月前から3ヶ月前まで）の間に再免許の申請をしなければ免許が切れてしまい、6月1日以降は無線が使用できなくなります。

対象となる会員へは、別途個別にお知らせしますが、お手元の無線局免許状で免許の有効期間をお確かめの上、対象となる無線局をお持ちの場合は、お付き合いされている無線機メーカー、代理店等へご確認等いただき、早期に手続きを進められるようお願いいたします。

当協会では、引き続き、賛助会員等と連携して、経費、労力等の負担軽減となる電子申請を行うこととしています。ご協力をお願いいたします。

○ 今年度の無線局定期検査（登録点検）の実施状況について

今年度の定期検査の指定を受けた基地局の登録点検が順次行われており、対象の23局のうち廃止された5局を除き、11月指定までの10局が既に受験済みとなっています。検査指定月の間近になってあわてることのないよう、早めの準備をお願いします。今年度の定期検査対象の無線局は、会報紙（No.252 令和6年春号、ホームページにもアップ）に掲載しています。

なお、特段の事情で指定期日までに登録点検の報告書の提出が困難な場合は、年度内であれば指定月の延期を願い出ることも可能ですので、ご相談ください。



タクシー無線担当者会議（賛助会員対象）開催される

去る10月4日（水）、大阪市中央区の「エル・おおさか」において、タクシー無線担当者会議（賛助会員対象）が開催されました。無線機器メーカー・ディーラー等4名の参加となりましたが、近畿総合通信局担当課の 陸上第三課 堂上 裕樹 課長に出席いただき、8月30日に発表された電波政策懇談会の報告書について詳しく講演、説明をいただくとともに、質疑応答や各テーマでの意見交換が行われました。

① 近畿総合通信局の講演

電波政策懇談会報告書から「WX（ワイヤレストランスフォーメーション）推進戦略」について

この中では、今後の自動運転や空飛ぶクルマ・ドローン等に関する施策やHAPS等新たな通信システムに関するもの、更には無線局の免許手続きに関するものなど広範な施策等の紹介があり、参加者からも今後の自営無線に関する質問などが出されています。



自動運転システム



空飛ぶクルマ



HAPS

（総務省報道資料より）

② 事務局説明・意見交換等

- ・令和7年6月期再免許申請手続、
- ・災害対策等、
- ・大阪タクシー無線集中基地局の利用、
- ・タクシー無線の高度化（無線機器等の動向、近畿でのアプリや配車サービスの動向等）など

***** お知らせ *****

【人事異動】

近畿総合通信局長 藤田 清太郎 氏（前任 大臣官房付 併任 デジタル庁統括官付審議官）7月5日付
前任 菱沼 宏之 氏 公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 ICT局長へ派遣 同日付

【会議の予定等】

○ 近自無協 定例正副会長会・理事会

12月5日（木）正副会長会 10:30～、理事会 11:00～

会 場 ホテルグランヴィア大阪（JR大阪駅直結）

※ 従来どおりの集合方式での開催。招集通知は発送済みです。



事務局編集後記



残念ながら全自無連は解散しましたが、自営無線の無線局申請手続きのサポート等、今後も会員支援が必要なことから、地方協会は当面継続していくこととなっています。無線局数の急激な減少の中で、地方協会も非常に厳しい状況にあります。会員の皆様の忌憚のないご意見を伺いながら、それぞれの地方の実情に合った方針等を検討していくこととなっていますので、引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



一般社団法人 近畿自動車無線協会 のホームページ、電子メール



Web 検索 「近畿自動車無線」

近自無協メール kinmukyo@garnet.broba.cc 電子申請メール dkinmukyo@dmil.plala.or.jp